

第 36 回関東アコーディオン演奏交流会 講評と審査結果のまとめ

2024 年 9 月 22 日(日) 北区滝野川会館大ホール

【審査委員】

ゲスト審査員：佐藤洋嗣(コントラバス奏者)

大田智美、川口裕志、柴崎和圭、田ノ岡三郎、檜山学、松永勇次(敬称略・五十音順)

【参加団体数】

重奏の部: 16 団体 (39 人)

バンド/アンサンブルの部: 8 団体 (19 人)

合奏の部: 12 団体 (105 人) (順位づけ希望なし 1 団体) 合計:36 団体 参加延べ人数 163 人

一昨年の重奏、バンド/アンサンブル、合奏部門はまだまだ感染対策をしながらの開催で、参加者数も少し控えめな印象がありましたが、今回は参加団体も人数も増え、特にバンド/アンサンブル部門が再び活気を取り戻したことがとても嬉しい変化でした。どの部門も、前回にも増して意欲的なプログラムでの熱演が続き、審査員の嬉しい悲鳴があちこちで聞かれました。実際に同率や僅差の点数、あとほんの一步で入選という団体も複数あり、これから先も更に音楽表現に磨きをかけ、素敵な、また個性的な演奏を目指してほしいと思います。

今回演奏を聴いていて気になったこととして、おそらく会場の響き方に舞台と客席で違いがあり、その影響もあったかと思いますが、細かい刻みのリズムが聴こえにくかったこと、各パートや楽器のバランスにもっと配慮が必要な場面が多く見られたことが挙げられます。アンサンブルにおいては 1×1・・・が 1 以上にも 1 以下にもなる可能性があります。全体のバランスを考え、その中で自分のパートの役割を認識しながら弾くことがとても大切です。自分の音、またお互いの音をよく聴き、一緒に楽しみながら音楽を作り上げていってください。これは今回に限らずですが、リハーサルで演奏者以外の人(指揮者や指導者、サークル等の仲間の方でも良いと思います)が客席で聴こえ方を確認する必要性もあるかと思います。

それから、アコーディオンを弾く上でペローイングが肝心ということは皆さん既にご承知のことと思いますが、様々な音楽表現をするために如何に音色や響きのバリエーションを広げられるかは、蛇腹操作と両手(指)の使い方、連動のさせ方にかかってきます。また自分の身体をどう使うか、その動かし方によっても音を様々に変化させることができます。そして、その音色のパレットを充実させるためには、イメージを作るためのインプットが必要です。たくさん「他の楽器(声も)」の「生演奏」を見て聴いてください。音の響き、音色、音圧を「体感」して音楽体験を重ねることが、自身の演奏にも必ず生きてくるはずです。

また、この演奏交流会の開催は、実行委員会の方々から長期に渡る様々な準備なくしては実現しません。それに加え、当日も多くの方が自身の演奏を控えながら裏方の役割も担い、その献身的な姿に本当に頭が下がります。今回初めて募集したサポーターの方も含め 40 名近いスタッフの方々が開催を支えてご尽力くださいましたことに心より感謝いたします。これからも長くこの関東アコーディオン演奏交流会を続けていくためにも、皆様の演奏への参加と共に、開催に向けた運営への多方面からのご協力もぜひよろしくお願いいたします。

審査事務局 大田智美

～審査結果～

【重奏の部】

- | | | |
|-----|-----------------------------------|---|
| 1位 | のりゆみ／若松 渡部 | オペラ「フィガロの結婚」より序曲
作曲：W.A.Mozart 編曲：Charls Magnante |
| 2位 | 蛇腹屋二重奏／島田 内田 | 哀愁のミュゼット
作曲：桑山哲也 |
| 3位 | フジモトメグミ／池尻 藤井 | Illusory Tango
作曲：フジモト E (ふじもとい) |
| 入選 | スフル・スフレ／星野 大石 後平 | バロック嬉遊曲
作曲：アンドレ・アスティエ 他 |
| 入選 | 花恋風／和里田 河村 | TANGO POUR CLAUDE (クロードのタンゴ)
作曲：RICHARD GALLIANO |
| 入選 | 水曜アコでしょう／柏原 島田 | Anantango
作曲：Gorka Hermosa |
| 入選* | Funky 手風琴／本田 小川 | 惑星より「木星」
作曲：G.Holst 編曲：本田千香 |
| 入選* | Coucou!Accordéon／
西之原 大木 千葉 金田 | Air Orchestral Suite No.3 in D major, BWV1068
作曲：J.S.Bach 編曲：金田斉 |
| 入選 | あまのゆカルテット／
高橋 石垣 岩元 小林 | 残酷な天使のテーゼ
作曲：佐藤英敏 編曲：W.Shibasaki |
| 奨励賞 | あこるでおん・ぼるく／
園山 渡辺 林 谷岸 | 「たいせつなことはね、めにみえないんだよ…」
作曲：萩 京子 |
| 努力賞 | キノピース／木下(ま) 木下(直) | Tico-Tico no Fubá (ティコ・ティコ)
作曲：Zequinha de Abreu 編曲：宇根章浩 |

*印は同率順位

【バンド/アンサンブルの部】

- | | | |
|-------|---------------------|---|
| 1位 | Duo Monochrome／冠 今井 | "ROMEO AND JULIET" Montagues and Capulets
作曲：Sergei Prokofiev 編曲：冠雅人 |
| 2位 | 水野美緒・西尾幸司 | ピアソラへのオマージュ～フガータ・現実との3分間～
作曲：アストル・ピアソラ 編曲：K.Nishio |
| 3位 | Duo NoKo／山本 竹前 | クロードのタンゴ
作曲：リシャル・ガリアーノ 編曲：Duo NoKo |
| 3位 | peu a peu／山地 渡邊 橘 | El Choclo
作曲：Angel Villoldo 編曲：プーアプー |
| 入選 | スール アコ エ ハープ／渡部 鈴木 | シャルランヌの松
作曲：Henriette Renie |
| アイデア賞 | 三多摩ぽんぼこ／石橋 安藤 後藤 | 証城寺の狸囃子 主題と変奏曲
作曲：中山晋平 編曲：川口裕志 |

【合奏の部】

- | | | |
|-----|----------------------------|--|
| 1位 | 東京アコーディオン研究会 | 組曲 仮面舞踏会：ワルツ
作曲：A.ハチャトゥリアン 編曲：W. L. プフノフスキ |
| 2位 | ウィンドバスカーズ
埼玉アコーディオングループ | 歌劇 POGY and BESS より 「I Got Plenty O'Nuttin」
～愛と自由のうた～
作曲：George Gershwin 編曲：松永勇次 |
| 3位 | 川越アコーディオンサークル
たんぼぼ | ニュー・シネマ・パラダイス組曲
作曲：エンニオ・モリコーネ 編曲：松永勇次 |
| 努力賞 | ともしびアコーディオン合奏講座 | リパブリック讃歌
作曲：William Steffe 編曲：Peter J. Wilhousky/改編:大貫洋子 |